

市女性消防団員では、「防火訪問」として昨年12月14日、玄海風の子保育園と老人福祉施設シャングリラの2カ所を訪れました。

玄海風の子保育園では、クワイアチャイムの演奏や着ぐるみを使って防火劇などを実施しました。クワイアチャイムの演奏では、「さんぽ」や「ジングルベル」などの曲に、園児たちが元気良



保育園と老人福祉施設へ防火訪問をしました



園児たちは防火の話を一生懸命に聴いてくれました

市女性消防団員では、今後も防火指導の取り組みを充実させ、火災が起らないためにはどのようなことをすれば良いかを多くの人々に伝えていきたいと思っています。

（同女性消防団員 広報班・荒木直子）

■問い合わせ先 生活安全課 ☎(36) 5050

高齢者の交通事故が多発しています



県警マスコット「ふっけい君」

宗像警察署管内では昨年、交通死亡事故が8件発生し、そのうち65歳以上の高齢者が関係する事故が7件を占めています。特に、高齢者の歩行中の事故や運転中に加害者となるケースが多数見受けられます。

夜間などに外出する際は、運転者から早く発見されるように明るい服や反射材を身に付けてください。また、道路を横断する際は、左右の安全を十分に確認し、車が接近している時は無理な横断はしないなど、自分の身は自分で守るよう心掛けてください。

運転する際は、車間距離を十分に取って安全な速度で走行するとともに、周囲の安全を確認し、事故の加害者とならないように十分注意して交通事故防止に努めてください。

飲酒運転は厳罰です

宗像警察署管内では昨年、飲酒運転で27件を検挙しました。飲酒運転撲滅に向けていろいろな取り組みを実施していますが、依然として飲酒運転が後を絶たない状況にあります。飲酒運転は犯罪行為で、ややもすれば、他人を巻き込む交通事故を発生させる大変悪質な危険な犯罪です。

飲酒運転で交通事故を起こすと、犯罪行為のため保険の保証は受けられません。飲酒すると、アルコールの影響で反応が鈍ったり、気持ちが大きくなって無謀な運転をしてしまったりします。「ちょっとだけしか飲んでいないから」「飲んだ後に休憩したから大丈夫」という甘い考えで運転すると、悲惨な結果を引き起こしかねません。

人によって若干の差はありますが、一般的に体内のアルコールの分解速度は、ビール500mlの飲酒で約4時間かかり、飲酒量の増加に比例して分解時間も増加します。たとえ二日酔いでも、体内にアルコールが残った状態で運転すると「飲酒運転」になります。翌日に運転する予定がある場合には、前日の飲酒を早めに切り上げ、十分なアルコール分解時間を確保してください。「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を徹底して、飲酒運転を撲滅しましょう（飲酒運転に対する罰則と行政処分は、左表を参照）。

■問い合わせ先 宗像警察署 ☎(36)0110

市内の事件・事故の発生状況（平成23年中の暫定数）

	犯罪発生件数									交通事故発生件数	
	空き巣など	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上狙い	自販機狙い	ひったくり	強盗	強制わいせつ	人身事故累計	死亡事故
発生件数	79	14	57	162	88	12	4	1	4	527	2
前年比	+3	+2	+28	+11	+15	-10	+3	+1	±0	-45	-1

今冬における節電のお礼とお願い

日頃より、節電にご協力いただき大変ありがとうございます。
お客さまには、ご不便とご迷惑をお掛けし誠に申し訳ございませんが、
まだまだ暖房の必要な期間が続く、電力需給が厳しい状態です。
引き続き節電にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

※ご協力いただきたい期間
気温が低く暖房需要の多い3月30日（金）までの平日

エアコン・電気カーペット・電気こたつの控え過ぎによる体調不良に気をつけて無理のない範囲で節電をお願いいたします。
特に、高齢者、乳幼児、ご病気の方がいらっしゃるご家庭においては、充分にお気をつけください。
節電を意識しすぎるあまり、衛生面、安全面及び防犯面で不適切なものとならないようご注意ください。

九州電力ホームページにて、冬の節電事例をご紹介します。九州電力 検索 www.kyuden.co.jp

九州電力株式会社 福岡営業所 通話料無料 0120-986-203